



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 オーミケンシ株式会社 上場取引所 東
コード番号 3111 URL <https://omikenshi.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）高口 彰
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理部長 （氏名）大野 泰由 TEL 06-6205-7300
半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	1,453	△12.7	△7	—	△123	—	△330	—
2025年3月期中間期	1,665	19.2	102	—	△34	—	460	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 △319百万円（－％） 2025年3月期中間期 458百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	△52.20	—
2025年3月期中間期	68.04	57.59

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	15,163	1,599	10.5
2025年3月期	15,819	1,919	12.1

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 1,599百万円 2025年3月期 1,919百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

- 上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況につきましては、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。
- 2026年3月期の期末配当予想額につきましては、現時点では未定であります。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,100	△9.0	30	△87.3	△200	—	△440	—	△71.04

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	6,602,459株	2025年3月期	6,602,459株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	5,356株	2025年3月期	5,356株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	6,597,103株	2025年3月期中間期	6,597,110株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 2026年3月期の期末配当予想額につきましては、業績動向等を見極めつつ検討することとしており、配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A 種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
2025年 3 月期	—	0. 00	—	0. 00	0. 00
2026年 3 月期	—	0. 00			
2026年 3 月期（予想）			—	14. 32	14. 32

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大などにより、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、依然食料品やエネルギー価格を中心とした物価上昇が継続し、消費者マインドの下振れ等により実質では個人消費の持ち直しに足踏みが見られ、国内の政治動向や政策の不透明感、米国の通商政策の影響も含め、今後の国内景気の下振れが懸念されます。世界経済においては、米国の通商政策による減速リスクの高まり、ウクライナや中東での紛争の長期化等、先行きは依然として不透明な状況が続くと見込まれます。

このような状況のもと、当社グループは引き続き各部門において収益改善に取り組んでおりますが、食品事業の販売不振、中国販売の不振や原燃料価格の高騰等に伴うコスト面の上昇が長期化し、販売面・利益面共に苦戦が続いております。

この結果、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は売上高1,453百万円（前年同期比12.7%減）となり、営業損失7百万円（前年同期は営業利益102百万円）、経常損失123百万円（前年同期は経常損失34百万円）、事業撤退損53百万円及び事業整理損失引当金繰入額134百万円の計上等もあり親会社株主に帰属する中間純損失は330百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益460百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①繊維

繊維部門につきましては、売上高712百万円（前年同期比20.3%減）、セグメント損失68百万円（前年同期は48百万円のセグメント損失）となりました。

②不動産

不動産部門につきましては、売上高520百万円（前年同期比16.1%減）、セグメント利益326百万円（前年同期比23.6%減）となりました。

③食品

食品部門につきましては、売上高57百万円（前年同期比18.1%減）、セグメント損失39百万円（前年同期は27百万円のセグメント損失）となりました。

④その他

その他部門につきましては、売上高163百万円（前年同期比101.7%増）、セグメント利益5百万円（前年同期は34百万円のセグメント損失）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、流動資産の減少等により前連結会計年度末に比べ656百万円減少し、15,163百万円となりました。負債は流動負債の減少等により前連結会計年度末に比べ336百万円減少し、13,563百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べ319百万円減少し、1,599百万円となりました。この結果、自己資本比率は10.5%（前連結会計年度末は12.1%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2025年5月13日に公表した連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2025年11月7日）公表の「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。なお、業績予想は公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により、実際の業績が予想値と異なる場合があります。また、2026年3月期の期末配当につきましては引き続き未定と致します。配当金額が決定しだい速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

（1）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	937	368
受取手形、売掛金及び契約資産	408	353
商品及び製品	432	487
仕掛品	4	4
原材料及び貯蔵品	78	67
その他	115	69
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	1,971	1,345
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,580	12,580
その他（純額）	361	373
有形固定資産合計	12,941	12,953
無形固定資産	5	4
投資その他の資産	899	859
固定資産合計	13,846	13,817
繰延資産		
社債発行費	1	0
繰延資産合計	1	0
資産合計	15,819	15,163

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	249	213
短期借入金	6,807	6,803
1年内償還予定の社債	80	45
未払法人税等	14	1
賞与引当金	26	31
事業整理損失引当金	—	134
その他	678	412
流動負債合計	7,857	7,641
固定負債		
長期借入金	280	230
繰延税金負債	4,197	4,199
役員退職慰労引当金	118	78
環境対策引当金	0	0
退職給付に係る負債	295	288
その他	1,150	1,124
固定負債合計	6,043	5,921
負債合計	13,900	13,563
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	5,829	5,829
利益剰余金	△4,063	△4,393
自己株式	△4	△4
株主資本合計	1,860	1,530
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20	23
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	38	44
その他の包括利益累計額合計	58	68
純資産合計	1,919	1,599
負債純資産合計	15,819	15,163

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
売上高	1,665	1,453
売上原価	971	869
売上総利益	694	583
販売費及び一般管理費	592	591
営業利益又は営業損失（△）	102	△7
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	2
助成金収入	1	—
その他	1	1
営業外収益合計	5	4
営業外費用		
支払利息	113	106
為替差損	15	1
その他	13	12
営業外費用合計	141	120
経常損失（△）	△34	△123
特別利益		
固定資産売却益	1,251	—
特別利益合計	1,251	—
特別損失		
固定資産廃棄損	4	17
減損損失	385	—
事業撤退損	280	53
事業整理損失引当金繰入額	—	134
特別損失合計	670	205
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	546	△329
法人税、住民税及び事業税	11	1
法人税等調整額	74	△0
法人税等合計	85	1
中間純利益又は中間純損失（△）	460	△330
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失（△）	460	△330

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	460	△330
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	3
繰延ヘッジ損益	△3	0
為替換算調整勘定	1	5
その他の包括利益合計	△2	10
中間包括利益	458	△319
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	458	△319
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	繊維	不動産	食品	計				
売上高								
外部顧客への売上高	894	620	70	1,584	80	1,665	—	1,665
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	894	620	70	1,584	80	1,665	—	1,665
セグメント利益又は損失（△）	△48	428	△27	352	△34	318	△216	102

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△216百万円には、セグメント間取引消去13百万円及び各報告セグメントに配賦していない全社費用△229百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	繊維	不動産	食品	計				
売上高								
外部顧客への売上高	712	520	57	1,290	163	1,453	—	1,453
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	712	520	57	1,290	163	1,453	—	1,453
セグメント利益又は損失（△）	△68	326	△39	218	5	224	△231	△7

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△231百万円には、セグメント間取引消去12百万円及び各報告セグメントに配賦していない全社費用△244百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、親会社株主に帰属する中間純損失により利益剰余金が減少いたしました。この結果、当中間連結会計期間において利益剰余金が330百万円減少し、当中間連結会計期間末において利益剰余金が△4,393百万円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

当社は、本日（2025年11月7日）開催の取締役会において、食品事業からの撤退について決議しました。詳細につきましては、本日公表の「食品事業からの撤退に関するお知らせ」をご参照ください。